

令和5年度

事業計画

社会福祉法人 神通福祉会

目 次

I 社会福祉法人神通福祉会

1 運営方針	P. 1
2 基本理念・基本方針・行動指針	P. 2
3 R5年度拠点別資金収支詳細	別紙

II 事業計画

下新拠点（社会福祉事業）

1 特別養護老人ホームあすなろの郷	P. 3
2 あすなろの郷ショートステイ	P. 3
3 あすなろの郷デイサービスセンター	P. 3
4 奥田北地域包括支援センター	P. 3
5 あすなろの郷居宅介護支援事業所	P. 4

ヘルパーステーション拠点（社会福祉事業）

6 ヘルパーステーション永楽	P. 4
----------------	-------	------

永楽拠点（公益事業）

7 あすなろハウス永楽	P. 4
8 R5年度資金収支予算案（R4年度予算、補正予算対比表）	P. 5

1 運営方針

感染症や災害が発生しても、必要なサービスを安定的・継続的に提供し
科学的にエビデンスのある質の高いサービスの提供を推進することで
社会福祉法人本来の使命である地域社会への貢献に対処して参ります

1-1 R5年度方針

1. 前期は感染力の強いオミクロン株が出現し、当施設でも大型クラスターを発生させたことを反省し、新型コロナウイルス感染対策を徹底する
スローガン（持ち込まない、持ち込ませない、拡散させない）
2. 利用者の増加を図り、安定的経営を行う
3. 研修・教育・評価システムの構築や働き方の多様化を推進し、
職員のエンゲージメントを高め人財の安定確保を図る
4. 業務改善、センサー機器、ロボット等の活用で生産性の向上を図る
5. 計画的な設備投資、修繕を行い、施設環境の維持、改善を行う
6. 骨折等の重大事故を引き起こす「転倒、転落、滑落」について、防げる事故、防げた事故(難易度 B, C ランク)の発生数を前年比 10%削減する
※ R3 年度 42 件→R4 年度 38 件(予想)→R5 年度 34 件(目標)
難易度 A. 不可抗力的に対応は困難
B. 特別対応で防げた・防げる
C. 通常対応で防げた・防げる

2 基本理念・基本方針・行動指針

2-1 基本理念

～ 地域の人々に愛され支えられる安らぎの場の実現 ～

2-2 基本方針

- ・ 地域包括システム構築の推進（医療機関との連携強化）
- ・ 全ステークホルダーの満足度向上
（多職種協働による良質なサービスの提供）
- ・ ガバナンス強化とコンプライアンス遵守（ディスクロージャーの推進）

2-3 行動指針

- ・ 基本に忠実なプロ集団
- ・ 良質なコミュニケーションの醸成
- ・ KYT による全リスクの低減
- ・ 5S・3M 活動の推進

下新拠点（社会福祉事業）

1. 特別養護老人ホームあすなろの郷

入居者様の生活習慣や好みを尊重し、多職種協働による良質なサービスを提供する

- ・一人ひとりに寄り添いニーズを把握し、最後まで安心して暮らしていただけるよう支援する
- ・暮らしの中に生活リハビリを取り入れ、機能維持向上に努める

2. あすなろの郷ショートステイ

多職種協働で地域包括ケアの理念のもと地域共生社会の実現に取り組む

- ・長期・定期利用者のケアプランの充実を図り多職種との情報の共有化の構築
- ・地域の居宅介護支援事業所に空床情報を提供し、稼働率の向上を図ると共に緊急ショートに柔軟に対応して地域の要望に応じていく
- ・行事やレクリエーション及び機能訓練を計画的に実施し、利用継続とADLの維持向上に努める

3. あすなろの郷デイサービスセンター

地域拠点としてご利用者とご家族の満足度向上を実現する

- ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所との連携、PR活動を強化し他施設との差別化に努め利用者の増加を図る
- ・本人・家族の希望・要望を踏まえ自立支援に向けた機能訓練を計画的に実施し、機能訓練においては強要に繋がらないよう意を配し取り組む
- ・機能訓練機器を活用しアウトカムの見える化を推進する
- ・レクリエーションを充実し、生きがいを感じていただけるよう努める

4. 奥田北地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、包括的及び継続的な支援を行う地域包括ケアの実現を目的に、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のための必要な援助を行う

- ・地域住民や関係団体、サービス利用者や事業者等の意見を幅広く汲み上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域が抱える課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組む
- ・閉じこもり等なんらかの支援を要する高齢者を早期に発見し、効果的な介護予防の取り組みにつなげる
- ・介護予防の基本的視点を高齢者自身に意識付け、自身の健康維持・増進や介護予

- 防に向けた取組を主体的に行ってもらえるようなケアマネジメントを実施する
- ・富山市から委託を受けた公益事業として、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で業務にあたる

5. あすなろの郷居宅介護支援事業所

利用者が可能な限りそのお住いで、その能力に応じて自立した毎日を過ごすことができるように支援する

- ・利用者の意見を集約・共有するとともに、質の高い対応ができるようにする
- ・利用者、ご家族の思いに沿った支援ができるように、他事業所、地域との協力・連携を図り、地域で支える視点でケアプランの質を高める
- ・指定居宅介護支援事業者として、公正中立の立場を遵守する

ヘルパーステーション拠点（社会福祉事業）

6. ヘルパーステーション永楽

利用者の意思、人格を尊重し、サービスを必要な時に必要な訪問介護の実現

- ・個別援助計画、重要事項説明書の説明および同意と交付・利用契約の締結を確実に遂行する
- ・生活状態を常に把握し、必要に応じて適切で迅速なサービスが提供できるよう多職種との連携、情報交換に努める

永楽拠点（公益事業）

7. あすなろハウス永楽

住み慣れた地域で安否確認、生活相談、様々な生活支援サービスを受け、自分らしく暮らし続ける事を実現

- ・入居者の心身状態、要介護度の変化やそれに伴う生活ニーズの変化に対応し安全・安心の向上を図る
- ・入居者の暮らしを充実させるサービスの充実を図る